

平成22年12月16日  
独立行政法人  
日本原子力研究開発機構  
敦賀本部

## 高速増殖原型炉もんじゅ炉内中継装置の復旧作業と 性能試験工程について

原子力機構は、「もんじゅ」の炉内中継装置を燃料出入孔スリーブと一体で引抜くことを決め、その引抜作業の方法や手順等の検討を行ってまいりました。

これらの検討の結果、別紙1のステップ、手順によって、炉内中継装置の引抜・復旧工事（準備含む）を行うこととし、それらの具体的な手順については、保安規定に基づく特別な保全計画\*を策定し、国の確認も受けながら、その計画に従って実施してまいります。

また、屋外排気ダクト取替工事、水・蒸気系機能確認試験等の所要の工事、点検等を炉内中継装置の引抜・復旧工事と可能な限り並行して行うこととし、別紙2のとおり工程の組み直しを行いました。

この工程の見直しにより、平成23年度内の40%出力プラント確認試験開始を目指してまいります。また、今後の工事、点検等を進めるにあたっては、所要の国の確認を得つつ、安全を最優先に業務の透明性を確保して進めてまいります。

性能試験の全体工程については、別紙3のとおり、40%出力プラント確認試験後、設備点検を経て平成24年度頃の出力上昇試験の実施及び平成25年度の本格運転開始を目指してまいります。

なお、出力上昇試験に向けた工程については、40%出力プラント確認試験の実施状況などを踏まえ、見直しを行ってまいります。

\*：高速増殖炉研究開発センター 原子炉施設保安規定の第103条 6.3に示す「特別な保全計画」をいう。

別紙1：炉内中継装置とスリーブの一体引き抜きのステップ、手順

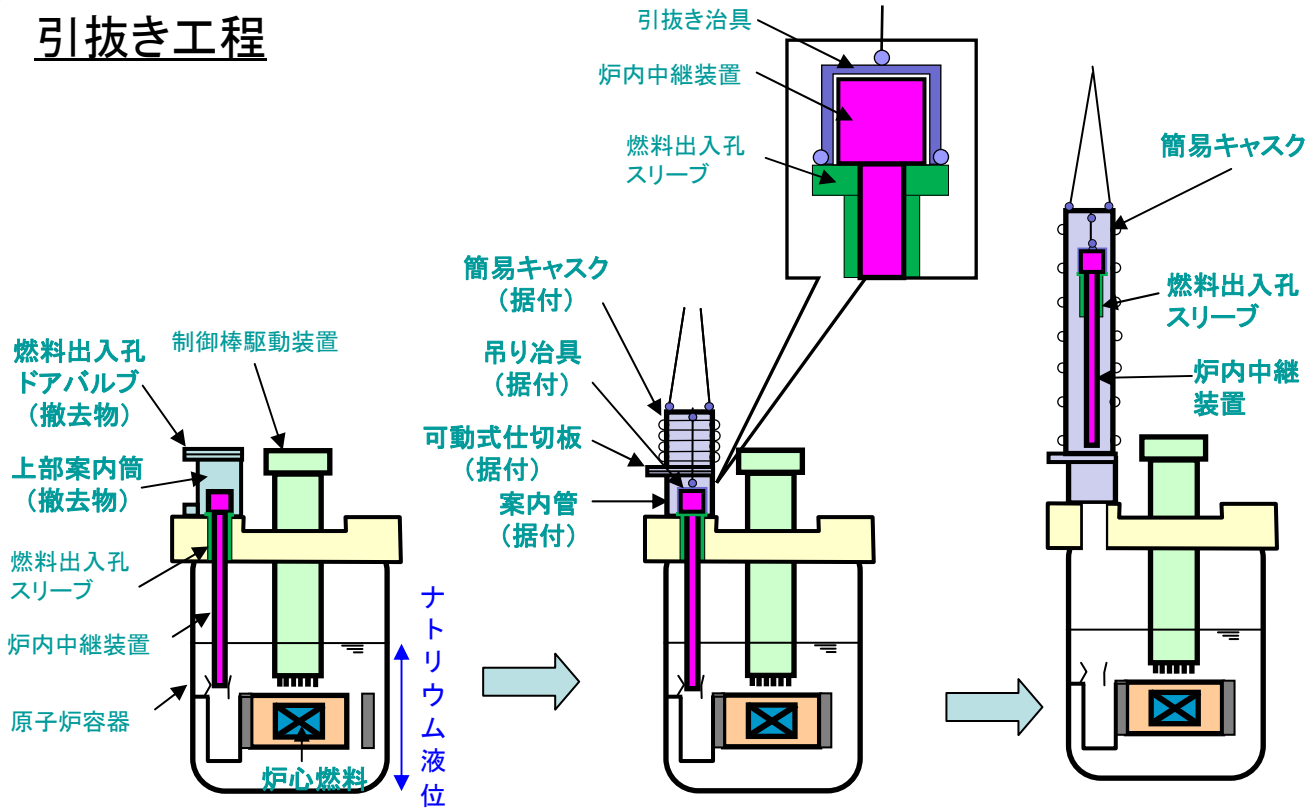
別紙2：40%出力プラント確認試験までの工程

別紙3：性能試験の全体工程

以上

# 炉内中継装置とスリーブの一体引抜きの手順、手順(1/2)

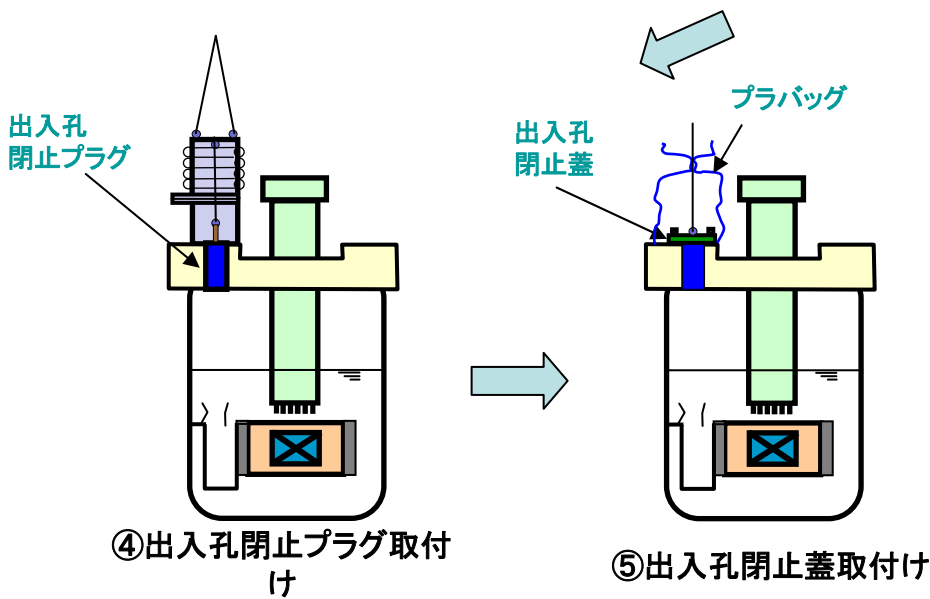
## 引抜き工程



①現状

②干渉物の撤去、吊り治具等の据付

③炉内中継装置引抜き

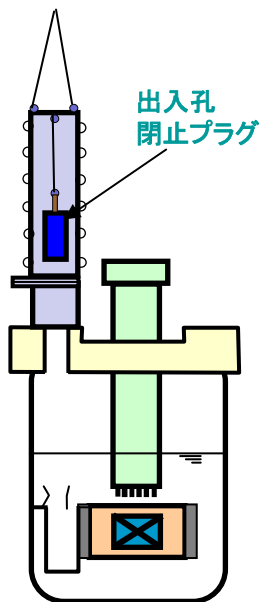


④出入孔閉止プラグ取付け

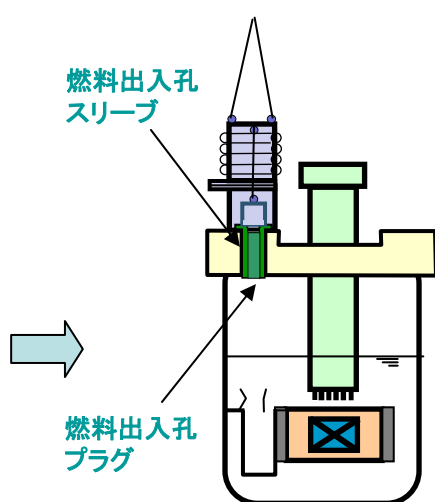
⑤出入孔閉止蓋取付け

## 炉内中継装置とスリーブの一体引抜きの手順、手順(2/2)

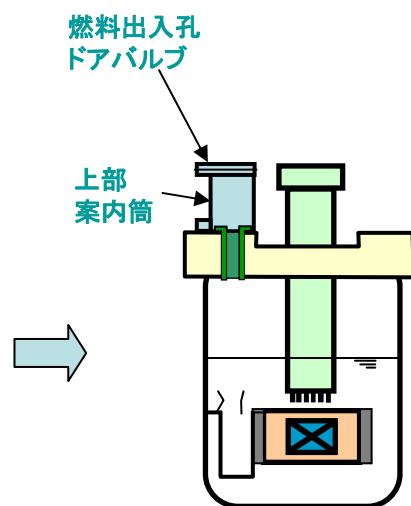
### 復旧工程



⑥ 出入孔閉止プラグ、  
出入孔閉止蓋  
撤去

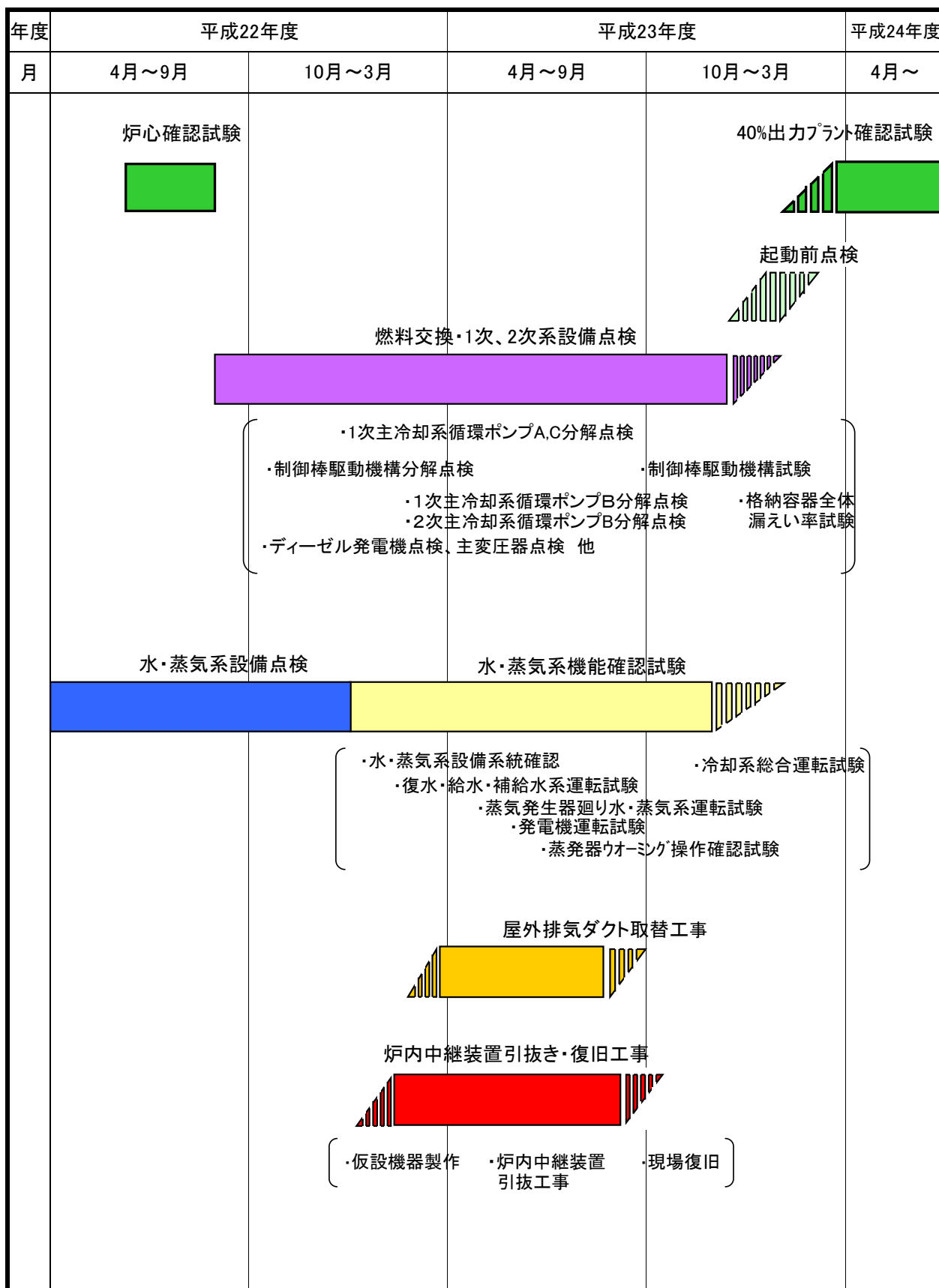


⑦ 燃料出入孔スリーブと  
燃料出入孔プラグの一体  
取付け



⑧ 周辺機器取付け  
復旧作業の終了

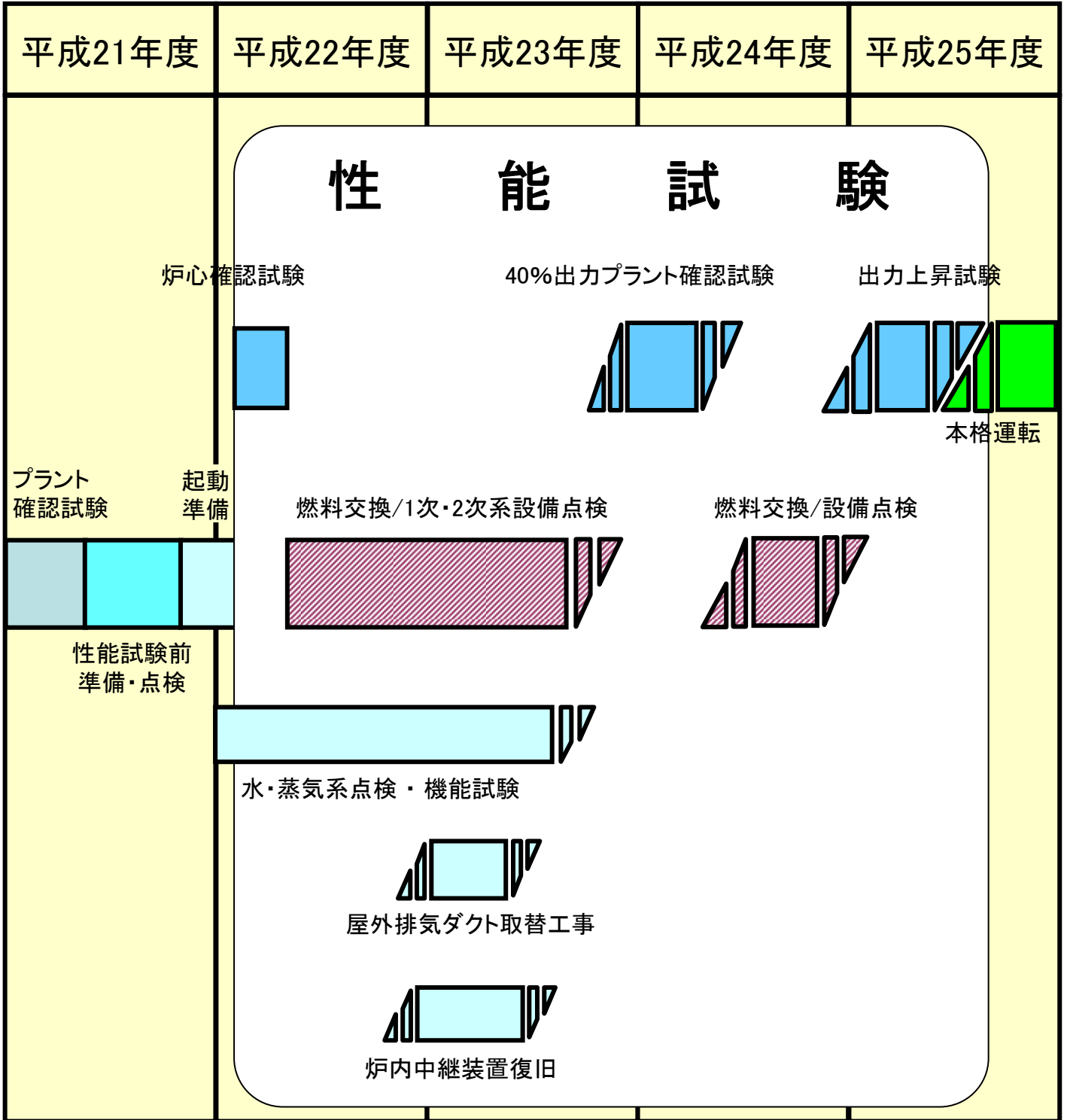
## 40%出力プラント確認試験までの工程



注1) 研究開発段階にある初の発電炉であることから、運転経験が少ないこと、系統の調整に時間を要する可能性があることにより、工程変更の可能性がある。

注2) 炉内中継装置引抜き後の本体確認の結果によって、その後の工程に変更の可能性がある。

# 性能試験の全体工程



注)本工程については、今後の作業の進捗状況や前倒しも含めた検討を踏まえて見直すことがある。